

第56回 講演会

2013年11月2日(土)

講演 13:30~16:00

(受付開始 13:00より)



看護場面に活かす アサーティブコミュニケーション

講師：加藤 郁子先生

(福島県立医科大学看護学部家族看護学部門)

場所 福島県立医科大学看護学部 (S302)

参加費 会員：無料 / 非会員：1000円 (当日受付にて)

OPEN-MINDED 研究会

アサーティブ (Assertive) を直訳すると、「自己主張する」と訳すことができます。しかし、アサーティブとは自分の主張を主張することではありません。相手の意見を大事にして、相手の権利を脅かすことなく、その上で自分の主張を率直に表現することを意味する言葉です。アサーティブコミュニケーションは、主体的な自己表現、コミュニケーションの方法として多くの場面に取り入れられ、活用されています。日々の看護場面を振り返ったとき、率直に自分の意見を主張できますか？相手の意見に耳を傾けていますか？自分が我慢すればよいと思いませんか？アサーティブコミュニケーションは、自分の表現する権利を大切にすると同時に、相手の表現する権利も大切にします。アサーティブを学ぶことで、コミュニケーションを円滑にするヒントが得られると思います。皆さまのご参加をお待ちしております。

*** 当日は平成25年度会員手続き(新規および更新)を受け付けます。(新年度は8月より)**

申込方法：別紙申込書にご記入の上、10月28日(月)までにFAXでお申し込みください。
(当日のご参加もお待ちしております)

お申し込み／お問合せ先：福島県立医科大学看護学部

FAX 024-547-1853 (太田) (電話同番号)